

平成29年度

## 若年性認知症居場所(仕事の場)づくり支援事業

法人・事業所名 : 特定非営利法人 地域創生支援事業団

### ○事業概要

#### 利用者の状況(人数・状況等の推移)

利用者登録人数 7名 (延べ参加回数 57回)

##### 【内訳】

介護サービス利用中のプログラムによる参加者 5名  
体験で参加した者 2名

日時: 水・金 AM9:30~AM:12:30

場所: 富塚倶楽部 駐車場

竹炭作業: 週2回

1. 焼く為の準備。
2. 焼きあがった竹炭洗い。
3. 竹炭作品の製品化。
4. 竹炭作品の搬入。

#### 職員体制

管理者(介護福祉士) 1名 (常勤)  
事務員 1名 (非常勤)  
有償ボランティア 3名 (交代勤務)  
コンサルタント 1名 (非常勤)

#### 周知・連携機関

新聞発表 3回  
情報誌掲載 2回  
民生委員・自治会への紹介 2回  
認知症関連研究会にてチラシ配布 4回  
創生News Letterに掲載ケアマネ等に配布 4回  
浜松市のサポート医に手紙で協力依頼 18名

### ○仕事の内容

竹炭作業: 竹炭作品作りの工程は以下の通り

1. 竹の伐採を行い、窯に入る大きさに竹を切り、窯に詰めていく。
2. 詰込の作業が終わったら、窯に火を着け8時間程度炭焼きをする。
3. 焼きあがった竹炭を窯から出し、分別する。
4. 焼きあがった竹炭を水洗いをし、天日に干す。
5. 洗い終わった竹炭を作品として製品化する。
6. 竹炭作品を搬入する。

### ○成果や課題

介護施設からの利用者が多く、その方たちのやすらぎの度合いは着実に向上し、生活の自信も出始めた。

課題: 参加者が少ない。在宅若年性認知症の方とその家族の利用者の確保が出来なかった事が心残りである。  
また、どこで若年性認知症の初期の方を見つけるかが最大の課題である。

